

本当のジェンダー平等 って何？

身近な話題から考えるジェンダー平等

リケジョって珍しい

プリクラは男子禁制？

避難所って過ごしにくい…

女子大の良さって？

自分事として
一緒に考えて
みませんか？

身近なジェンダー課題



理系女性人材

#文理選択とジェンダー



男性のみでのプリクラの
利用禁止

#安全と排除



安心・安全な避難所へ

#災害時のジェンダー課題



共学化する女子大

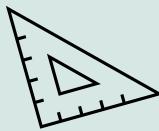
#女性と教育

需要が高い？

女子は数学
が苦手？

女子枠はズル？

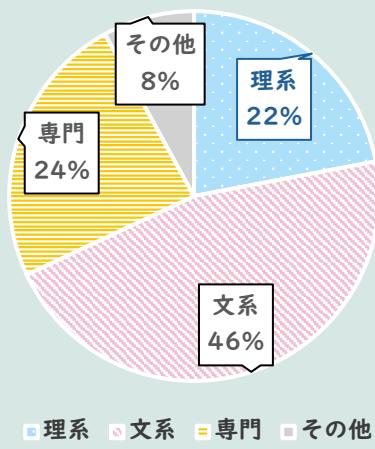
理系 女性人材



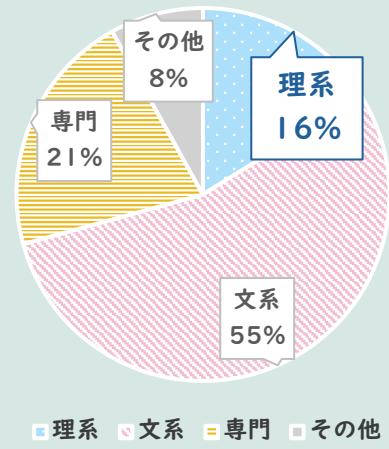
高等学校生の文系・理系の選択状況

文部科学省
(https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/siryo/_icsFiles/afieldfile/2019/05/23/1416449-2.3-2_2.pdf)

全体



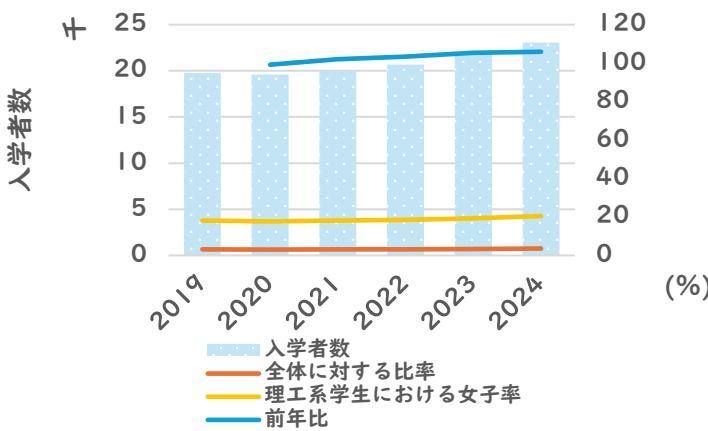
女子



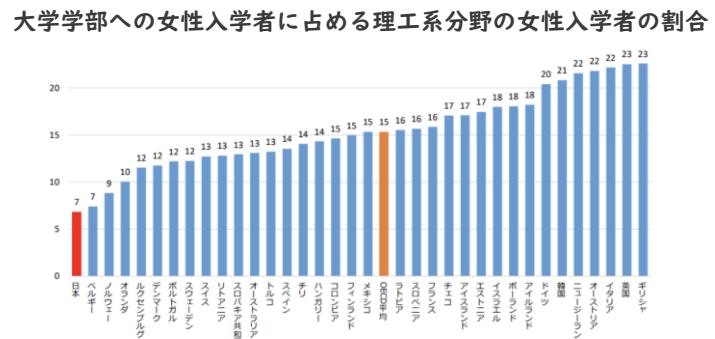
■ 理系 ■ 文系 ■ 専門 ■ その他

■ 理系 ■ 文系 ■ 専門 ■ その他

理工系女子 大学入学者数と比率

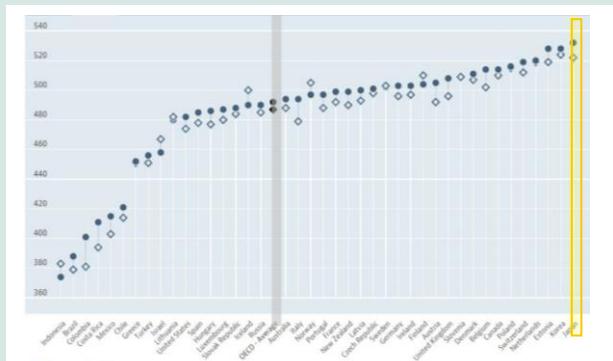


入学者数は僅かに増加しているものの、女子率は低迷



未来創造会議「我が国の未来をけん引する大学等と社会のあり方について（第一次提言）参考資料」

日本はOECD加盟国の中で最下位



数学の成績：15歳の男女が受験

OECD (2022), Mathematics performance (PISA) (indicator). doi: 10.1787/04711c74-en (Accessed on 31 October 2022)

なぜ理系女性は少ないの？

男子は理系、女子は文系という
社会的な無意識の思い込みがある

実際、数学の男女による能力差はほとんど無く、
世界トップレベルである。

◆ 理系女性人材が少ないこの何が問題？

増えるとどんな良いことがあるの？

- ◆ 多様な人材を取り入れることによる国際競争力の強化
- ◆ ジェンダーイノベーションの推進
- 製品・サービス開発における女性意見の取り入れ
- 男女賃金格差のは是正

◆ 女性労働者の参入はGDPの成長に大きな影響を与えており、「理工系の職種に就く女性が直面する障壁を取り除くことにより、日本の生産性の伸びが20%加速する」という指摘もある。

国際通貨基金(<https://www.imf.org/ja/News/Articles/2023/11/13/cf-japans-economy-would-gain-with-more-women-in-science-and-technology>)

■ 自動車事故試験は長らく男性モデルを中心に実施されてきたため、現在も女性の負傷率は男性に比べて約1.45倍高い状況にある。

毎日新聞(<https://mainichi.jp/articles/20240307/k00/00m/040/125000c>)

- 理系出身者は所得が高く、女性理系人材の育成は賃金格差のは是正に。

	文系出身者	理系出身者
男性	559.02万円	600.99万円
女性	203.02万円	260.36万円

浦坂純子、西村和雄、平田純一、ハ木匡 「理系出身者と文系出身者の年収比較－JHPS データに基づく分析結果－」

◆ どんな取り組みが行われているの？

- ◆ 大学入試での女子枠の設置
- ◆ 企業での理系女性人材の採用拡大
- ◆ 内閣府主導の理系進路選択応援「リコチャレ」

リコチャレとは?
女子中高生・学生が理工系分野に興味を持ち進路選択することを応援する取り組み。
大学・企業・イベントの情報提供や理工系分野で活躍する女性のメッセージ紹介などを
行っている。



男女共同参画局(<https://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>)

課題も…

- 女子枠の設置に対して「女子枠は男性差別」「優遇されて入ったと思われたくない」「大学のレベルが下がるのではないか」と言った声
- 理系女性人材の母数が限られており、激しい人材獲得競争の結果、採用を拡大できない
- 希望者参加型のプログラムは、もともと理工系を志望する生徒しか集まらない

中学校時点で理系科目に苦手意識を持つ女子生徒が多い。それは日本に根強く残る性別役割意識が影響していると考えられ、職場やメディア、教育の過程において社会全体のジェンダー意識の改革が求められる。

どう思う？ 男性のみでのプリクラの利用禁止



プリクラの現状

鹿児島市のゲームセンター「アミュプラザ鹿児島」このプリクラは男性のみでの利用を禁止している。これに対してSNSでは多くの声が上がり、話題となった。

プリクラは撮影ブースがカーテンで囲われているため、外から中の様子は見えないようになっている。そのため、ナンパなどの迷惑行為や盗撮や痴漢行為などの犯罪行為が発生してしまった。こうしたトラブルを防ぎ、女性が安心して利用できるように運営側は男性のみでの利用を制限することに決めた。

南日本新聞デジタル：<https://373news.com/news/local/detail/202356/>
かっぱくんとねこちゃん：<https://kappaneko.com/purikura-dansei-ng/>



具体的な事例

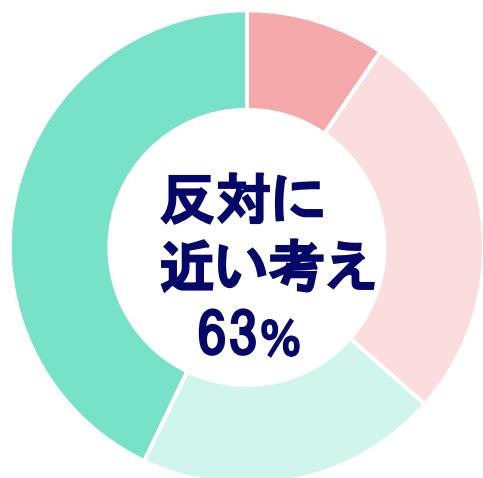
- 2022年11月兵庫県伊丹市でプリクラ撮影中の女子中学生のスカート内が盗撮される事件が起き、兵庫県宝塚市に住む会社員男性が迷惑防止条例違反の疑いで逮捕された。
- 2024年5月福岡県福岡市のプリクラマシーン内で撮影中だった韓国人女性のカバンが盗まれそうになり、会社員の男性が窃盗未遂罪で現行犯逮捕された。

弁護士JPニュース：<https://www.ben54.jp/news/1999>



プリクラを利用する女性の意見

Q.現在一部の店舗で行われている「男性のみでのプリクラの利用禁止」に対してどう考えるか。



実際にプリクラを利用する女子高校生・大学生63人に『現在一部の店舗で行われている「男性のみでのプリクラの利用禁止」に対してどう考えるか』というアンケートを実施した。

結果的に半分以上の63%の人が反対に近い考えを持っていることがわかった。

女性にも賛成の人だけじゃなくて色々な考え方を持っている人がいるんだね。





プリクラの男性のみでの利用禁止に対する実際の声

実際に事件が多発したという過去があるから仕方ないんじゃないかな



男性も利用できる場所とそうじやないところを分けたらどうかな



盗撮をするのは男性と決めつけているみたいで良くないと思うな



ブース全体じゃなくて撮影する部分に入れないようにしたらいい気がする



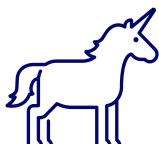
男の子同士のお友達でプリクラを撮りたいときもあると思うな



こういった対策をとることで女性は安心して利用できると思うよ



考え方はみんなそれぞれ違うね。



そうだね。まず利用する人が安心できることはとっても大事。だけど今は男性がみんな加害者であるような意識によって友人や恋人とプリクラを楽しみみたい男性が不当に制限されているんだ。プリクラをみんなが安心して楽しく利用するためには性別による制限じゃなくて不適切な行為をそのものを防ぐための仕組みや環境づくりが必要なんじゃないかな。君はどう思う？

安心・安全な避難所へ ～災害時のジェンダー配慮～



避難所ではどんな問題がある？

- ・プライバシーが保護されていない状態での着替え
- ・生理用品の不足
- ・性暴力やDVの発生
- ・性別による役割分担
(例：女性＝炊き出し、男性＝力仕事)

2024年の能登半島地震でも様々な声が...

炊き出しは女性の役割だった...

衛生用品が不足していた...

着替える場所がなく、布団の中で着替えた...

NHKニュース

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240307/k10014381771000.html>

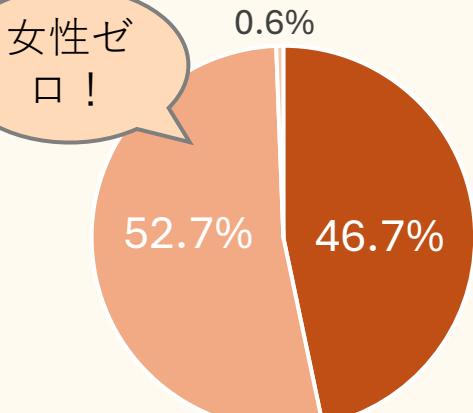
どうして？

各自治体の防災部局における
女性職員の割合



防災部局に女性職員がいない
自治体：**52.7%** (918自治体/1741自治体)

災害対応を担う場に女性がいない
=女性の声が届きにくい
という現状があるから！



- 1名以上
- 女性職員ゼロ
- 防災部局職員ゼロ

内閣府男女共同参画局 ガイドラインに基づく地方公共団体の取組状況

調査（令和6年）

https://www.gender.go.jp/policy/saigai/fukkou/pdf/chousa/r6_zenntaigaiyou.pdf

自治体による取り組み

群馬県渋川市

2019年の台風被害をきっかけに、地域防災計画に関する女性メンバーを6割に
・生理用品の種類増加
・更衣室・授乳室の設置
・プライバシーに配慮したパーテーションの設置
を実施した

大阪府茨木市

地域の女性の防災リーダーを養成するための「女性防災リーダー育成講座」を実施
地域の防災活動への女性参画の重要性の理解につながった
多様な人々の連携の場にもなっている

私たちにできること

①性別による役割分担を日常時から見直す



→性別にとらわれない行動につながる！

②防災訓練に参加して意見を伝える

→ジェンダーに配慮した環境づくりへ！



③自分や家族の防災バッグを工夫する

→自分が災害時必要なものを再確認できる！

避難所のプライバシーが守られたら、
みんな安心して過ごせるのでは...？

災害時は物資だけではなく
気持ちのケアも大切なんだね

女性はもちろん、様々な立場の人
が意見を言える場があるといいな

性別に関係なく、誰もが安心できる
避難所づくりが必要！

共学化する女子大

～ジェンダー平等で見る女子大と共学
女性が自分らしく活躍できる環境とは～

2025年4月から6校
の女子大が全学
・一部を共学化

- ニュース: 2025年7月29日武庫川女子大学(13学部21学科、学生数1万人弱、日本最大規模の女子大)が2027年度からの共学化を発表
理由: 少子化に加え女子大離れ(2025年、2020年度から志望者が半減)
在学生について卒業まで男子学生と同じ授業を受けることはない
女子のみの学習環境を維持
しかし大学には共学化の延期や見直しを求める署名が5万筆提出された

引用元: <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20250729/k10014878021000.html>

武庫川女子大学生の声

女子だけなので、気を使わないで過ごしやすいと感じ、女子大を選んで入学した。(共学化)はしんどいと思う。息苦しい感じがしている。
(音楽学部4年)



最初は急な発表でびっくりしたが少子化で子供の数も減っているので仕方ないのかなと思う。共学になっても、学びの質が低下することのないようにしてほしい。(教育学部1年)



女子しかいない環境ではリーダーシップを發揮しその経験をいかし社会での活躍につながる

共学の体育大学では女子の更衣室がないところも！？

男子の振舞を気にすることなく、女子だけで課題を見つけ、議論し、行動を起こせる成長を促す
どうして男子がいると振舞を気にするのかな...

女子大の意義・役割とは

女子校は男子しか学校に行けなかった時代に作られたけどまだまだ女子だけの学校は必要？

ジェンダーロールを擦り込まれずに過ごせる環境

女子大の現状とこれから

女子大における教職員の女性の割合と、全大学における女性の割合

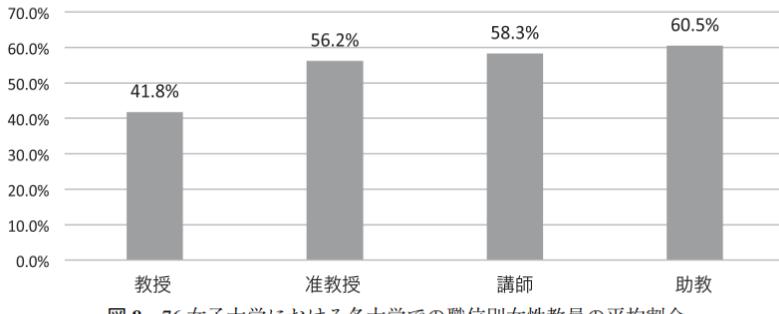
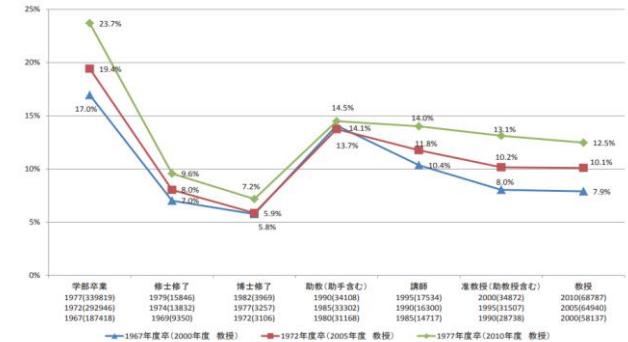


図8 76 女子大学における各大学での職位別女性教員の平均割合



女子大での女性教員は40%を超える

全大学での女性教員は15%程度

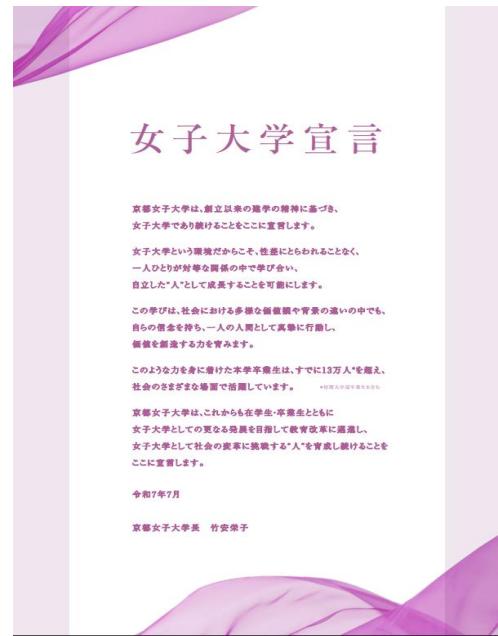
引用元：甲南女子大学研究紀要 I 第58号高橋真央「女子大
における女性教員の職位別割合の現状について」

科学技術・学術政策研究所「日本の大学教員の女性比率に関する分析」 p35 <https://www.nistep.go.jp/wp/wp-content/uploads/mat209j.pdf>

女子大では約半数の女性教員が在籍
女性研究者の活躍の場にも！
子育てしながら研究をしている教員も多数
女子大ではOGの多様なライフスタイルの
ロールモデルを見つけることができる
将来の選択肢が増える



少子化で学生数の確保が難しい女子大は
共学化や規模縮小などの選択を迫られて
いるが、女子大か共学で考えるのでなく
ジェンダー平等が達成されているかど
うかの視点が必要



京都女子大学は共学化の潮流のなか
女子大学宣言を発表した

引用元：京都女子大学 <https://www.kyoto-wu.ac.jp/daigaku/kyojo/declaration.html>

～実習生より～

パネル制作を通して、改めて身近にあるジェンダーの問題について深く考える良いきっかけになりました。

活動の中で感じたのは、課題や問題の本当の原因が他にあるのに、つい「性別」に結びつけてしまう場面が多いということです。その結果、向き合うべきところがずれてしまうことが少なくないのだと思いました。

やはり「男性だから」「女性だから」と一括りにするのではなく、一人ひとりの状況や背景に目を向けて、本当に解決すべき課題は何かを見極めることが大切だと感じました。

また、ジェンダーの問題には明確な正解があるわけではなく、みんなで試行錯誤を重ねながら、より良い社会の形を探していく必要があるのだと実感しました。今回の経験を通じて、これからも身近な視点からジェンダーについて考え続けていきたいと思います。

(東京都立大学システムデザイン学部1年)

今回のパネル制作では、「ジェンダー」という大きな話題を、自分たちの身近な視点からどう表現するかに悩みました。調べていくうちに、ジェンダーに関わる問題は決して特別なことではなく、日常の細かな場面に潜んでいることを実感しました。

また、私たちが無意識に「こうあるべき」だと思い込んでいた部分について振り返る良い機会にもなりました。

ジェンダー平等は一人で解決できる問題ではありませんが、気づいたことを周りの人と共有し、当事者意識を持つことで、社会の意識を少しずつでも変えていくきっかけになるのではないかと感じました。

今後も、ジェンダーについて意識しながら、自分ができることを実践していきたいです。

(東京都立大学法学部1年)

今回パネル作成を通して身近なジェンダー問題について考えることができました。パネル作成では自分の意見を交換して話し合うことでより考えを深めることができました。パネルのテーマについて調べたり、フィードバックをいただいたりしたことで1つのテーマについて多角的な視点を見つけました。他の実習生のパネルを見て、知らなかつことが多く自分が思っているよりもたくさんのジェンダー課題があることを実感しました。ジェンダー問題はなかなか解決するのが難しいので誰もが当事者意識を持って行動し、少しづつ社会を良くしていくことが必要だと感じました。多様な視点から考えることを身に着けていきたいです。

(東京都立大学法学部1年)

今回、パネル製作を通じて、私たちの日常生活や社会には様々なジェンダー問題が存在していることを改めて実感しました。その中で自分自身も含め、無意識のうちに偏見を持ってしまっていたり、差別的な言動をしてしまっている可能性があることにも気づかされました。これからは性別にとらわれず、個人の特性や能力を尊重し、自由に選択ができる環境作りが重要であると思います。日々の生活の中で生きづらさを感じている人がいることを少しでも多くの人が知り、お互いを思いやりながら生活していく社会が実現できるように、考え方行動していきたいです。

(東京都立大学人文社会学部1年)



最後までお読み頂きありがとうございました！

東京都立大学実習生一同

